

神馬駿逸先生 略歴

出生

大正 5 年10月 2 日 千葉県長生郡一松村乙 421 番地にて出生。

学歴

昭和 4 年 3 月 神戸市立川池小学校卒業。
昭和 9 年 3 月 灘中学校（現灘高等学校）卒業。
昭和14年 3 月 横浜市立横浜商業専門学校（現横浜市立大学）卒業。
昭和16年12月 神戸商業大学（現神戸大学）卒業。

職歴

昭和17年 1 月 川崎車輛株式会社入社。
昭和27年 6 月 特別公認会計士試験合格。
昭和28年 4 月 大阪商業大学（現大阪市立大学）講師（兼任）。
昭和35年 3 月 川崎車輛株式会社退社（同社総務部原費課長，企画部課長を歴任）。
昭和35年 4 月 甲南大学経営学部専任講師。
昭和36年10月 甲南大学経営学部助教授。
昭和40年 4 月 甲南大学経営学部教授。
昭和41年 3 月 海上自衛隊第一術科学校非常勤講師（昭和44年 4 月まで）。
昭和42年 4 月 甲南大学教務部参与（昭和43年 3 月まで）。
昭和43年 4 月 甲南大学大学院社会科学研究科修士課程教授（原価計算特殊講義）。
昭和46年 4 月 甲南大学大学院社会科学研究科博士課程教授（原価計算特殊研究）。
昭和51年 4 月 甲南大学経営学部部長（昭和 53 年 3 月まで）兼大学院社会科学研究科主任（昭和52年 3 月まで）。
昭和55年 4 月 甲南大学国内研究員規定により明治大学大学院に国内留学（昭和56年 3 月まで）。
昭和57年 3 月 甲南大学教員定年規定により甲南大学退職。
昭和57年 4 月 甲南大学名誉教授。
昭和57年 4 月 東洋大学経営学部教授。

2 神馬駿逸先生 略歴

所属学会

日本会計研究学会会員

日本経営学会会員

日本原価計算研究学会会員

日本経営教育学会会員（理事）

オフィス・オートメーション学会会員（常任理事）